

◆ 生物多様性地域戦略などに関する調査について ◆

【回答結果】 全53中核市を対象に調査・回答	Q1. 生物多様性地域戦略について			Q2. 環境教育について		Q3. 緑化率について
	1-1. 生物多様性地域戦略を策定していますか？	1-2. 策定後に目標等の見直しをしましたか？	1-3. 次回の目標の見直し年度はいつですか？	2-1. 環境部局と教育部局が連携して、環境教育に取り組んでいますか？	2-2. 取り組みの状況について教えてください	3-1. 開発地等における緑化率の数値設定はありますか？ (工場立地法以外)
	はい:14 いいえ:39	はい:1 (2018年度:西宮市) いいえ:13	【2019年度】 柏市 【2020年度】 宇都宮市、金沢市、久留米市 【2021年度】 船橋市、いわき市、鹿児島市 【2022年度】 宮崎市 【2025年度】 岐阜市、姫路市 【未定】 岡崎市(初期目標:2020年度) 豊田市(短期目標:2017年度) 明石市(初期目標:2016年度)	はい:6 いいえ:47	【八戸市】 小学生を対象とした環境学習会を実施しており、新学習指導要領で必要性が高まったアクティブラーニング、実体験を伴う学習、などのポイントを押さえたメニューを用意している。 【豊橋市】 地元中学校、地元住民、市が連携し、環境学習や美化清掃活動による干潟の保全活動を実施。 【八王子市】 小学校向けに総合的な学習の時間などを活用した「八王子市環境教育支援事業」を実施。小学校の教員向けに、市をはじめ様々な団体が行う環境教育のメニューを紹介するための「環境教育プログラムガイドブック」を作成・配付。 【長野市】 教職員を対象にした研修会の実施 【姫路市】 教育委員会と協働して、環境学習ノートの製作、それを活用した出前授業の実施。 【長崎市】 小学5年生を対象として配布している環境副読本「わたしたちのくらしと環境」は小学5年生の学習で活用できる内容としている。	ある:32